

※整理番号

※受付年月日 令和 . .

### 記入例

## 監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 毛呂山町長 殿

私は、以下は「**監護相当**」という。申立てが真正 ※18歳に達する ◎裏面の注意を

認定請求書の⑰児童の兄弟等(18歳に達する日以後の最初の3月31日から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子)について、「**監護相当の有無**」及び「**生計費負担の有無**」がいずれも「**有**」の場合で、**⑰児童と⑱児童の兄弟等の合計が3人以上の場合にのみ**ご記入ください。

当・生計費の負

ふりがな氏名	生年月日	申立人との続柄	職業等(いずれかに○)※	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
1 もろやま いちろう 毛呂山 一郎	平成17年6月6日 令和	子	○学生・無職・その他 ※学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている ○2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )	○1.生活費(食費、家賃等) ○2.学費 3.その他( )
個人番号	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	住所		
4 5 6 7 8 9 1 2 3 4 5 6	毛呂山国際大学	令和 X 年 3 月	東京都○○ ○○町1 ハイッ ZU105号		
ふりがな氏名	生年月日	申立人との続柄	職業等	「監護相当の状況」と「生計費負担の状況」の両方について該当する項に○をつけてください。どちらか片方でも○印の記載がない場合は、記載の兄弟等を児童数のカウントの対象とすることができません。	
2	平成・令和 年 月 日		学生 ※学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。		
個人番号	通学先(学生の場合のみ)				
		令和 年 月			
ふりがな氏名	生年月日	申立人との続柄	職業等(いずれかに○)※	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
3	平成・令和 年 月 日		学生・無職・その他 ※学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )
個人番号	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	住所		
		令和 年 月			

記載内容について上記のとおり相違ありません

窓口提出日 または 投函日

令和 6 年 9 月 20 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

氏名 毛呂山 太郎

住所 毛呂山町中央2丁目1番地

「認定請求書」の請求者の氏名を書いてください